

2 期生

国際理解教育報告書

2010年8月7日

場所：関西学院大学 神戸三田キャンパス

活動・講義内容：オープンキャンパス1日体験学習で、「世界の貧困と途上国の子供達の生活を学ぶ」をテーマに、ゼミ生による小学生への指導を行った。

小学校プログラムの報告と感想 駒田 龍

2010年8月7日、オープンキャンパスの小学生プログラムに、小西ゼミの学生5人で参加しました。わたしたちは、貧困問題、特にフィリピンのストリートチルドレンについて小学生に考えてもらおうという内容でプログラムを構成し、小学生たちに少しでも世界の貧困情勢について知ってもらえるようにと考えました。

18人の小学生と10人ほどの保護所の方々を迎えて始めたプログラムは、最初に、4回生の先輩方が中心となって、世界地図や質問を投げかけるなどして、世界の貧困状況について紹介しました。子供たちは緊張した様子でしたが、よく質問に答えてくれました。

次に、4つのグループに分かれて、小学生たちの日常とストリートチルドレンの子供たちの日常を推測で模造紙に書き出してもらいました。形式は完全に自由。わたしのチームは、みんなにイラストや文字を使ってストリートチルドレンの日常と、みんなの夏休みの日常の違いを考えてもらいました。

小学生高学年といえども、お互い初対面で、自発的なディスカッションを促すことはやはり難しく、いかにみんなから話を引き出すかということが課題でした。そこで、みんなに絵を描く人、文字にする人など役わりをあたえて、質問しながら進めていくと、少ない時間でしたがうまく止めることができました。

みんなの日常には、「ラジオ体操」や「夏休みの宿題」、「テレビを見る」など、小学生らしさがでていて、いまの自分が忘れていた小学生の毎日を思い出して新鮮でした。ストリートチルドレンの日常については、「朝から晩まで働く」や、「水を汲みにいく」、「食料を探しに行く」など、ざっくりしたイメージでしたが、ほとんど見当違いがなかったことがおどろきでした。

まとめに、フィリピンのストリートチルドレンのフィードバックをおこないました。パワーポイントおよび実際に4回生が今年2月にフィリピンでボランティア活動を行ったときの映像をつかって、具体的なストリートチルドレンの生活や命の大切さを紹介しました。小学生のみんなはもちろん保護者のがたがたも真剣に見てくださいました。実際に行ってとってきた写真の映像は、言葉以上に訴えるものが小学生たちや、保護者の方々にもあったように思います。涙を流している方もいらっしゃいました。

最後にみんなそれぞれの経験から伝えたいことをのべてプログラムは終了しました。

わたしは、フィリピンのストリートチルドレンのような貧困問題を解決するにあたって、無関心であることが一番の問題だと最後に伝えました。こういう現状が世界にはある、と知っているだけでもほかのお法学生とはちがうし、これをきっかけに興味をもって勉強してくれる子がいていくれたらいいなと思います。

人に何か伝えるということは、知識をもつだけではなく、それをいかに整理するかということ、身を以て学ぶことができました。得に小学生のような小さい子を対象にした場合にはこのことがより重要になってきます。

わたしをこのプログラムからたくさんのかたちを経験させてもらい、実りのある1日でした。

2010年8月20日

場所：千刈キャンプ場

参加人数：関学系列高校の高校生60名

活動・講義内容：「ALL KG CAMP」にて、小西の講演「POVERTY IN REALITY」及び、ゼミ生による国際問題やMDGsに関するディスカッション、今後勉強を続けるにあたってのアドバイスをを行った。

2011年3月2日

場所：関西学院大学 三田キャンパス

参加人数：30名×2回

活動・講義内容：約45分

清教学園中学校の生徒を対象に、2011年2月にゼミで行ったフィリピン研修に関してのプレゼンテーションを実施。プレゼンテーションでは、フィリピンの現状紹介（特にストリートチルドレン、ダンプサイトの子どもたち）をパワーポイントとムービーを使って紹介。生徒に夢を問いかけるアンケートを行った。

2011年3月14日

場所：ゆりのき台小学校

参加人数：全校生徒、教職員

活動・講義内容：夢の絵を届けたことを報告し（活動ムービーの上映）、フィリピンの子ども達の夢の絵を届けた。

2011年7月30日

場所：上ヶ原キャンパスのオープンキャンパス

参加人数：100～200名

活動・講義内容：先生からの模擬授業の後、パワーポイント・ムービーを用いてフィリピンの貧困の状況を紹介・靴プロジェクトの呼びかけ。

2011年8月6日

場所：関西学院大学 三田キャンパス

参加人数：約100名

活動・講義内容：約15分

関西学院大学三田オープンキャンパスで、私たちのゼミの教授である小西尚実准教授の講演の中で2011年2月に行われたフィリピン研修に関してのプレゼンテーションを実施。

2011年8月19日～21日

場所：千刈キャンプ場

参加人数：62名

活動・講義内容：高校生がグループごとに国際問題について話し合ってプレゼンする研修に参加して、高校生たちの議論のサポートを行った。

2012年1月24日

場所：聖和幼稚園

参加人数：50名

活動・講義内容：約30分

フィリピンの貧困の子ども達へサンダルを送る活動の紹介と協力依頼。2011年2月にゼミでフィリピン研修の際にみた現地の様子の説明とそれ以降の事後活動と協力依頼。

2012年1月30日

場所：聖和幼稚園

参加人数：100名弱←保護者の人数

活動・講義内容：ムービー・写真を用いての現地の紹介と、サンダル・ポストカード支援のお願い。

その他：２月３日に訪問、１００足以上の靴をいただいた。また２月１５日にも訪問し、ポストカード売上９０００円分と靴２２足を受け取った。